

WARNING



ネズミ被害多発!

生ごみは
ネズミの絶好
のエサ

ごみ袋を
簡単に
食い破る

空き箱や
ダンボールは
巣の材料

1匹が
1か月ごとに
10匹出産

商店街のネズミを減らすには、ごみを出す商店街の皆さんで対策を継続することが大切です

目黒区保健所 生活衛生課 環境衛生係
TEL:03-5722-9502

詳しくは裏面をご覧ください ▶

商店街のネズミを減らすために!

- ◆生ごみ、ポイ捨てされた食べ物は、ネズミの絶好のエサになります。
- ◆ネズミはごみ袋を簡単に食い破ります。
- ◆ネズミは基本的に夜行性です。夜、屋外にむき出しで出されたごみ袋の中の生ごみは、ネズミのエサになってしまいます。

ごみ箱からごみ袋が
はみ出している



ごみはフタ付きの
ごみ箱に入れ、しっかり
フタをして出す



建物周辺のごみ類は放置せず、こまめに清掃する

- ◆建物間のせまいスキ間など、周辺に生ごみ以外のごみ(段ボールなど)が放置されていると、巣や、隠れ場所に使われてしまうことがあります。
- ◆一匹のメスネズミは、年間5、6回出産し、1回の出産数は6～10匹と言われています。
- ◆ネズミの駆除を行っても、エサがある限り、ネズミの数を減らすことはできません。

街なかのネズミを減らすには、ごみを出す皆さんが街ぐるみで対策を継続することが大切です

